

＜ 第38回高高神田会のご案内 ＞

「第9回 キャンドルコンサート in 東慶寺」

～ 古刹の本堂 ロウソクのほのかな灯の下に「フルートによる源氏物語」と
「ベースによる平家物語」を楽しみ 古戦場屋島近くで育った住職夫人と共に
21世紀の源平合戦 東慶寺コンサートを楽しむ会 ～

今年の夏は「猛暑」「酷暑」という表現が飛び交い回っていましたが、観測史上最
高の文字通り「酷い」暑さでしたね。皆さんお元気でお過ごしでしょうか？

夏はこのままひょっとして終わらず、いきなり冬になるんじゃないかとも思いました
が、そこは日本の四季は偉大です。ちゃんと秋がやってまいりました。

秋になれば、恒例の「秋の東慶寺コンサート」です。

第9回目となりました今年の東慶寺コンサートは、

藤原清登さん(ベース:S47年卒)と

白川真理さん(フルート:S52年卒)に、

作曲家 西山葵耀古さん

を迎えて、今年も秋の東慶寺にふさわしいコンサートが行われることになりました。

西山葵耀古(きょうこ)さんは作曲家であり、「源氏物語」を題材にした作品を作曲さ
れておられます。

今回は、その作曲家ご本人に朗読をお願いし、白川さんのフルートとコラボする
というNHKでもなかなかできないような企画ができました。

まあ、NHK 芸術劇場のタイトルになるとしたら

「源氏物語.『洋琴源氏物語・鈴虫』より I. 女三宮 II. 柏木

作曲・朗読: 西山葵耀古 フルート: 白川真理

という感じになるのではないのでしょうか。

また、このような期待に胸おどる企画となりましたので、演出にも当然工夫を凝らさ
ねばなりません。

いまのところ、東慶寺さんのお許しを得たうえで、照明をロウソクの灯りにしよう
ではないかというアイデアを検討しております。

今年の11月6日は「朔日」、ちょうど新月の闇夜となります。

朔の夜、ロウソクのほのかな灯火の下、源氏物語の朗読にフルートが流れて……

想像しただけでもなんともゾクゾクしそうな景色です。

こんな企画ですので、藤原清登さんも一層気合が入っております。

気合の入ったソロが聞けることは勿論ですが、白川さんが源氏物語なら、「平家物語とベースのコラボ」或いは琵琶に対抗する「ベースの平家物語」「古戦場屋島」という新曲の披露がされるのではないかとの巷の噂もあり、これで源平合戦になるかと（源氏がちやうやないか、と突っ込まれつつ）大いに期待しております。

**そのような期待が高まるなか 我々も皆様と一緒に 期待と興奮を込めて
今年の東慶寺コンサートの ご案内を申し上げます。**

開催日時 : 11月6日(土) 午後4時30分受付 午後5時開演
場所 : 鎌倉 東慶寺本堂 (JR北鎌倉駅より徒歩3分)
鎌倉市山ノ内1367 Tel 0467-22-1663

また、せっかく本堂でろうそくの灯ですので、「怪談の朗読」なども飛び出すかも。
えーい、ついでに皆で「百物語の会」じゃ！ なんてことも？

まあ、神田会のことですので、どんなことになるかよくわかりませんが、とにかく今回は上記出演者に加え、

プロデュース : 長尾 みどり 司 会 : 神崎 俊

A D (F) : 土田 充 AD (S) : 高嶋 弘 AD (T) : 岡崎 洋

という豪華は豪華だけどちょっと？という最強スタッフを用意し、東慶寺コンサートの新企画を実現しようと同腕をぶしております。

なお、当日の費用ですが、神田会ですので、関係者の皆様のご好意に甘えながらやっております。東慶寺ご住職の奥様の井上米輝子さん(S45卒)、当日のパンフ作成は池上晴英さん(S45卒)など、いろいろご協力を頂いております。

とはいえ、無償ということはできず、実費等の関係で、会費として一応
8000円(食事をされない場合は 5000円)をいつものようにお願い致します。

食事は、本堂から大座敷に移り、井上さんのお心遣いに満ちた毎年大変好評のおいしい食事が戴けます。

また、昨年に続き、高松の後藤伸雄さん(37年卒)から瀬戸の「鯛の浜焼」が贈られてきますので、故郷の味も賞味できます。

この食事会でも演奏者の本堂の演奏とは違った気軽な演奏も楽しめますので、

